

パターン認識と機械学習

2.3.2 周辺ガウス分布

6月20日(金)

豊川 幸秀

目的

①同時分布 $p(x_a, x_b)$ がガウス分布



周辺分布 $p(x_a) = \int p(x_a, x_b) dx_b$ もガウス分布

②平均と共分散の式について求める

定義

$\Lambda \equiv \Sigma^{-1}$ とした同時ガウス分布 $N(x | \mu, \Sigma)$ に対し、

$$x = \begin{pmatrix} x_a \\ x_b \end{pmatrix} \quad \mu = \begin{pmatrix} \mu_a \\ \mu_b \end{pmatrix}$$

$$\Sigma = \begin{pmatrix} \Sigma_{aa} & \Sigma_{ab} \\ \Sigma_{ba} & \Sigma_{bb} \end{pmatrix} \quad \Lambda = \begin{pmatrix} \Lambda_{aa} & \Lambda_{ab} \\ \Lambda_{ba} & \Lambda_{bb} \end{pmatrix}$$

方針

- 同時分布の指数部分の二次形式に注目
- $p(x_a)$ を求めるには x_b を積分消去する必要あり



x_b に依存している項から処理

x_b 関連の項

- 式(2.70)から x_b に関連した項を取り出し、平方完成すると

$$-\frac{1}{2}(x_b - \Lambda_{bb}^{-1}m)^T \Lambda_{bb} (x_b - \Lambda_{bb}^{-1}m) + \frac{1}{2}m^T \Lambda_{bb}^{-1}m \dots (2.84)$$

ただし、 $m = \Lambda_{bb}\mu_b - \Lambda_{ba}(x_a - \mu_a)$

平方完成後、 x_b に依存しているのは右辺第1項のみなので、この項を x_b で積分する。

$$\int \exp\left\{-\frac{1}{2}(x_b - \Lambda_{bb}^{-1}m)^T \Lambda_{bb}(x_b - \Lambda_{bb}^{-1}m)\right\} dx_b$$

(2.43)から、係数は共分散行列の行列式にのみ依存しているので、この積分は影響しない。

xbの積分消去完了

x_a 関連の項

- 式(2.84)の右辺第2項と、(2.70)の x_a に依存する項をまとめ、変形する

$$\begin{aligned} & -\frac{1}{2} x_a^T (\Lambda_{aa} - \Lambda_{ab} \Lambda_{bb}^{-1} \Lambda_{ba}) x_a \\ & \quad + x_a^T (\Lambda_{aa} - \Lambda_{ab} \Lambda_{bb}^{-1} \Lambda_{ba}) \mu_a + \text{const} \\ & \quad \dots (2.87) \end{aligned}$$

ただし、constは x_a に依存しない定数。



x_a に依存している項が二次形式となっているため、周辺分布もガウス分布となっていることがわかる。

$p(x_a)$ の平均・共分散

- 式(2.87)を式(2.71)と比較することにより平均・共分散が求まる。

○共分散

$$\Sigma_a^{-1} = \Lambda_{aa} - \Lambda_{ab} \Lambda_{bb}^{-1} \Lambda_{ba}$$

すなわち、 $\Sigma_a = (\Lambda_{aa} - \Lambda_{ab} \Lambda_{bb}^{-1} \Lambda_{ba})^{-1}$

○平均

$$\Sigma_a^{-1} \mu_a = (\Lambda_{aa} - \Lambda_{ab} \Lambda_{bb}^{-1} \Lambda_{ba}) \mu_a$$

すなわち、 $\mu_a = \Sigma_a (\Lambda_{aa} - \Lambda_{ab} \Lambda_{bb}^{-1} \Lambda_{ba}) \mu_a$

分割された共分散行列による変換

- 先程求めた平均・共分散は、分割された精度行列で表現されているので、条件付き分布の時と同じように、分割された共分散行列での表現に変換してみる

$$\begin{pmatrix} \Lambda_{aa} & \Lambda_{ab} \\ \Lambda_{ba} & \Lambda_{bb} \end{pmatrix}^{-1} = \begin{pmatrix} \Sigma_{aa} & \Sigma_{ab} \\ \Sigma_{ba} & \Sigma_{bb} \end{pmatrix}$$

$$(2.76)\text{より、} (\Lambda_{aa} - \Lambda_{ab}\Lambda_{bb}^{-1}\Lambda_{ba})^{-1} = \Sigma_{aa}$$

よって、

平均: μ_a

共分散: Σ_{aa}

条件付き分布とは対照的に、周辺分布の平均・共分散は、分割された共分散行列について簡潔に示される